



平穏を願う謙虚で素朴な想い

高津比咩神社のハツカビシヤ



▲今も市内で弓を射る行事が残るのは、諏訪神社で2月11日に行われる「高津新田のカラスビシヤ」とここだけ

“平穏”。時折この言葉のありがたみを、痛感することがあります。それはまるで、日々を当たり前で暮らしている、自分への戒めでもあるかのようにも感じます。1月20日、市指定無形民俗文化財に指定されている、高津比咩神社のハツカビシヤが行われました。天候や作柄を祈願する農耕儀礼と言われるもので「甲乙ム(こうおつむ)」と書かれた的に弓を射ます。文字には、甲も乙もないという意味があり、穏やかな一年を願う先人たちの謙虚で素朴な想いが伝わってきます。

今号の紙面から

- ◆災害に備えて家具などを固定しましょう…2
- ◆民生委員・児童委員は
あなたの身近な相談相手……………2~3
- ◆広報やちよ青少年版「あの国で
こんなことができるといいな」……4~5

2月19日(水)に防災無線での試験放送 全国一斉情報伝達試験を行います

地震や武力攻撃などの緊急時に、国からJアラート(全国瞬時警報システム)により送られてくる情報を確実にお知らせするため、全国一斉情報伝達試験として2月19日(水)午前11時頃に防災無線の試験放送を行います。

本市では、防災無線チャイムの後に「これは、Jアラートのテストです」と3回繰り返して「こちらは、防災やちよです」と放送、最後に防災無線チャイムが流れます。気象状況などにより中止する場合があります。(危機管理課)

消防車も来るよ 「春の火災予防フェスタ」

春の火災予防運動として、日常の住宅防火や住宅用防災機器などについて、知ってもらうためのイベントです。タレントで山形弁研究家のダニエル・カールさんを招いて、トークショーや住宅防火〇×クイズで、防火意識を高めます。ほか、消防音楽隊の演奏や消防車の展示、初期消火体験コーナーもあります。クイズに正解した人や初期消火体験をした人、先着で景品も差し上げます。中止の場合もあります。ホームページで最新情報を確認してください。



▲ダニエル・カールさん

しおかぜホール茜浜の施設見学会

昨年10月にオープンした、四市複合事務組合が運営する第2斎場「しおかぜホール茜浜」で、一般の人を対象に施設見学会を開催します。どなたでも参加できます。申し込みは必要ありません、入退場自由です。

▼日時 2月24日(休)午前10時~午後2時
▼場所 習志野市茜浜3丁目7番6号。J-R京葉線新習志野駅から約3km。斎場職員の施設案内(所要時間1時間程度)を希望する人は、午前10時30分までに1階第1式場ホールに集合してください。▼問い合わせ 同斎場 047(409)9270 (健康福祉課)

